

平成16年2月18日
気象庁観測部

配信資料に関する技術情報(気象編) 第157号

—10分毎の地域気象観測報を配信する観測所の追加について—
(平成15.1.28 配信資料に関する技術情報(気象編) 第121号関連)

気象庁では、平成15年3月から地域気象観測(アメダス)の10分値の配信を開始しています(配信ヘッダー等は表1参照)が、一部の観測所では悪天時にのみ10分値を配信していました。

今般、表2に示す観測所の25ヶ所においても、平成16年4月から5月にかけて順次、10分値の常時配信を開始することとします。ただし、表3の観測所では、従来通り悪天時のみの配信となります。

各観測所の配信開始予定日時については、後日、お知らせいたします。

- 1 配信回線：全国版電文形式データ回線
- 2 配信しているデータの内容等

表1. 全国版気象データ回線から配信しているアメダスデータ(10分毎の値)

	配信ヘッダー	観測時刻等	観測要素					通報式等
			雨	風	気温	日照時間	積雪深	
BUFR形式	ISYRii ^{注1)}	正時以外の毎10分値	○	○	○	○	FM94	
文字形式	YRJP50~99 ^{注2)}	正時以外の毎10分値	○	○	○	○	JM1501	

注1) 配信ヘッダー中のiiは、電文(地方単位の編集報)に含まれる観測所データの対象領域を示す番号で、10は北海道、15は東北、20は関東甲信、25は東海、30は北陸、35は近畿、40は中国、45は四国、50は九州北部、55は九州南部、60は沖縄。

注2) 観測所90ヶ所のデータが集まった時点で“YRJP50”、次ぎの90ヶ所のデータが集まった時点で“YRJP51”、…のように90ヶ所分のデータが集まる毎にiiの番号を一つ増加させて電文を配信する。通常は20弱の電文で全国分の配信を完了する。
文字形式のデータ配信は、平成17年2月で終了を予定。

3 利用上の注意事項

- (1) 通信回線の障害、観測装置の点検作業等により観測時刻より9分以前に集信されなかったアメダス10分値は配信しません(正時値の配信率は99.9%、10分値の配信率は99.6%)。なお、軽微な点検作業等についての事前連絡は行いません。
- (2) C-ADESS障害時には、10分値は配信しません(正時値については従来通り配信を確保します)。
- (3) 10分値に対する修正報はありません。
- (4) 積雪深データは、10分値の配信を行いません。また、気象官署(特別地域気象観測所を含む)の日照時間データは、10分値の配信を行いません。

- (5) 表3に示す観測所では、悪天時（雨量もしくは風速がある一定の基準値に達した場合）のみ、10分値を配信します。配信する基準は、雨量は観測所が所在する予報区の大雨注意報基準雨量の1/6、風は同予報区の強風注意報基準風速の8割を観測した場合です。
- (6) 降水量、日照時間は前正時からの積算値を配信します。

表2. 平成16年4月から5月にかけてアメダス10分値の常時配信を開始する観測所（観測所番号：観測所名）

31111：むつ、34292：石巻、35162：新庄、36667：白河、 41166：奥日光、43156：秩父、48491：諏訪、49251：河口湖、50206：三島、50281：網代、 50561：石廊崎、51346：伊良湖、53061：四日市、53112：上野、55091：伏木、 63382：姫路、63576：洲本、66186：津山、67401：福山、67511：呉、69006：境、 87491：油津、88466：枕崎、91107：名護、94062：西表島
--

- ※ 34292：石巻、49251：河口湖、67401：福山、67511：呉の4ヶ所の観測所では、他の観測所に先立って平成16年2月下旬から10分値の試験配信を開始いたします。

表3. アメダス10分値を悪天時にのみ配信する観測所（観測所番号：観測所名）

11291：北見枝幸、13181：羽幌、16091：小樽、17036：雄武、20751：広尾、21187：苫小牧、 31436：深浦、44226：三宅島、45371：勝浦、48331：軽井沢、72111：多度津、74447：宿毛、 81071：萩、82136：飯塚、83137：日田、84171：平戸、84266：佐世保、84519：雲仙岳、 86156：阿蘇山、86467：人吉、86491：牛深、87141：延岡、87426：都城、88061：阿久根、 91146：久米島
--